龍ケ崎済生会病院　小児科
にしむら　かずのり
西村　一記

＜学歴＞
2002年 3月　筑波大学医学専門学群卒業

＜略歴＞
2002年 5月　筑波大学附属病院レジデント
2003年 9月　つくばセントラル病院　小児科医員
2003年12月　筑波記念病院　内科・外科医員
2004年 6月　茨城県立こども病院　小児科医員
2005年 4月　日立製作所日立総合病院
新生児科医員
2006年 4月　茨城西南医療センター病院
小児科医員
2008年 4月　筑波大学附属病院　小児科医員
2009年 2月　筑波大学附属病院　小児科病院講師
2015年 4月　龍ヶ崎済生会病院　小児科部長

＜資格＞
日本小児科学会専門医
日本周産期新生児学会専門医（新生児）

＜所属学会＞
日本小児科学会
日本周産期新生児学会
日本未熟児新生児学会

＜ご挨拶＞
小児科では、生まれたばかりの赤ちゃんから中学生を診療しています。1回の診察では診断がつかないことも多く、熱が続く、皮膚のブツブツが出てきたなど、症状の経過をみることがとても重要です。また、乳幼児は自分で症状を説明することができないため、お母さん、お父さんからの情報がとても重要です。いつもと何かが違うなど、ご家族でなければわからないような変化が、診断の糸口になることがあります。

多くの場合、こどもは自力で病気に立ち向かい、直してしまいます。点滴や抗生物質などの治療が必要なこどもは多くありません。もちろん必要な場合は行いますが、なるべく不要な検査や治療は行わずに、お子さんが元気になるお手伝いができればと考えています。

お子さんの成長・発達が心配になることもあると思います。他のこどもと比較してしまうかもしれませんが、その子のペースで成長していきます。お母さん、お父さんはどっしりと構え、あせらずに見守ってあげてください。心配なときは、お気軽にご相談ください。